

公立大学法人横浜市立大学新型コロナウイルス感染症対策状況まとめ

1 国の動向

- ・首都圏（東京、神奈川、埼玉、千葉）に緊急事態宣言：1/8～3/21
- ・神奈川県にまん延防止等重点措置：4/20～5/31
- ・文科省高等教育局事務連絡「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針の変更及び大学等における感染対策の徹底等について（周知）」4/20
→学生の学修機会の確保に引き続き取り組みつつ、学生の懇親会等に関する注意喚起や、課外活動での感染対策等について取組の一層の徹底

2 法人の対応

- (1) 卒業式(3/25)、入学式(4/5)を学生に参加者を限定して挙行
- (2) 「新型コロナウイルス感染症対応 横浜市立大学の活動基準」の策定と柔軟な運用を開始し(R2 6/3～)、まん延防止等重点措置に際して、勤務体制及び国内出張は「制限小」から「制限中」へレベル変更(4/19)
 - ・勤務体制→業務に支障のない範囲でテレワーク
 - ・国内出張→不要・不急の出張は、延期、中止も含め慎重に判断
- (3) 昨年度、試験的に実施していた「時差勤務制度」「在宅型テレワーク制度」を本格運用(4/1)
- (4) 学生・医療等への支援のための「新型コロナウイルス緊急対策基金」継続(R4.3末まで) ※1,564件 68,471,916円受入(4/30時点)

3 両病院の状況

(1) 附属病院

①入院

- ・確保病床数 重症4床、中等症16床
- ・「病床確保フェーズに応じた確保病床に関する協定」を県と締結(R3.3)

	フェーズ1	フェーズ2	フェーズ3	フェーズ4
重症用	3床	3床	3床	7床
中等症・軽症用	4床	4床	16床	16床
計	7床	7床	19床	23床

②外来

- ・病床確保に伴い、外来診療を可能な限り圧縮し、患者の再診間隔の延長、電話診療、逆紹介を積極的に推進
- ・サーモグラフィーによる発熱チェックを継続中

③新型コロナワクチン

- ・ 県より 基本型接種施設 A（自院接種＋他院接種） と位置付けられる。
- ・ 院内医療従事者（医師、看護師、コメディカル職員等）への接種
： 1回目 3/15-26 2回目 4/5-16
- ・ 院内医療従事者（新採用者、事務、委託職員、学生等）への接種
： 1回目 4/19-23 2回目 5/10-20 ※横浜市の要請に応じ救急隊員への接種実施
- ・ 院外の地域医療従事者向け：6/5～6日間実施予定

(2) センター病院

①入院

- ・ 確保病床数 重症 14床、中等症 24床
- ・ 「病床確保フェーズに応じた確保病床に関する協定」を県と締結（R3.3）

	フェーズ 1	フェーズ 2	フェーズ 3	フェーズ 4
重症用	9床	14床	14床	14床
中等症・軽症用	12床	15床	24床	24床
計	21床	29床	38床	38床

②外来

- ・ 外来診療における混雑緩和（3密回避）のため 電話診療の実施、逆紹介の推進
- ・ サーモグラフィーによる発熱チェックを継続中
- ・ 発熱患者来院時は、問診及び主科（診療科）に確認のうえ、「疑い患者」となる場合は、救急棟会議室を改修し設置した「発熱外来診察室」において、外来 COVID 担当医師による問診、画像診断、PCR 検査を施行する運用 を継続中

③新型コロナワクチン

- ・ 県より 基本型接種施設 B（自院接種のみを実施する医療機関） と位置付けられる。
- ・ 院内医療従事者（医師、看護師、コメディカル職員等）への接種
： 1回目 3/15-26 2回目 4/5-16
- ・ 院内医療従事者（新採用者、事務、委託職員、学生等）への接種
： 1回目 4/19-23 2回目 5/10-14 ※横浜市の要請に応じ救急隊員への接種実施

4 直近での学生の感染状況

- ・ 運動部でのクラスター発生を受けて、福浦キャンパスでは医学科のすべての対面講義、対面演習、対面実習をオンラインで実施し学生の登校を原則禁止（5/6～5/16）
また、医学科の部活動など課外活動を5月末まで中止
- ・ 学長名通知「新型コロナウイルス感染症拡大防止について」（5/7） ※別添参照

5 各キャンパスの授業方針等

(1) 金沢八景、鶴見、舞岡、みなとみらいサテライトキャンパス

- ・ ゼミ、実験、実習に加え、履修者数 50 名以下の講義科目については、感染予防対策を講じた上で、原則対面授業 を行う。大人数講義に関してはオンライン授業 とする。
- ・ 昨年度後期授業開始時から、サーモグラフィー（みなとみらいサテライトキャンパス

のみ、非接触型体温計) を配置し、全登校者の検温を実施

(2) 福浦キャンパス

- ・ 実験、実習、演習を中心とした科目は、感染予防対策を講じた上で、対面授業 を行う。
- ・ 病棟実習は、院内における対面実習を通常通り(週5回)行い、クルズス等、患者に接しない院内ミーティングや電子カルテを使用しない実習は、オンラインで実施 する。

6 研究

- ・ AMED 補助事業の医学群山中・梁教授による抗体検出社会実装研究を継続実施
- ・ 「新型コロナウイルスワクチン接種者の約9割が流行中の変異株に対する中和抗体を保有することが明らかに」 ※5/12 プレスリリース

7 国際化

- ・ 令和3年度春の交換留学生受入中止
- ・ 令和3年度秋の交換留学生受入に対し、海外指定校より27名の応募あり。
- ・ 令和3年度第2クォーター派遣プログラムは渡航中止

8 学生支援

- ・ アルバイト収入減等で生活が厳しい学生に対する「食の支援」を実施 (3/26)
本学教職員、金沢区社会福祉協議会、フードバンク神奈川等からの食材の提供により151人に配付。
- ・ 健康診断は例年通り4月に実施
- ・ Web 問診票回答で抑うつに関する項目に該当した学生には個別に連絡し、必要に応じてキャンパス相談で対応

9 教育・研究支援(図書館サービス)

- ・ 自宅から利用できる図書館サービスに関する Web ページの開設
- ・ 学術情報センター(図書館)資料の郵送貸出及び郵送複写の継続実施
- ・ 自宅から利用可能な電子ブックの拡充

10 入試広報

- ・ オープンキャンパスは、オンラインによる双方向性を確保したリアルタイム開催 (6/26、27)
- ・ 高校教員、予備校指導者を対象とした、大学説明会をオンラインで開催(6/19)
- ・ 大学院入試説明会を随時オンラインで開催